

【機械・ロボット科3年】

課題研究 溶接技術の研鑽 班②



令和2年7月から、TIG溶接技術を習得するため、島根県職業能力開発協会の溶接マイスター杉原光弘氏に指導を仰ぎ練習を開始しました。就職試験も終わり、11月から、本格的に球体製作に取りかかります。

厚さ1.2mmのステンレス板六角形20枚と五角形12枚をTIG溶接し、最終的には水圧をかけて球体を完成させる計画で研鑽を進めています。

薄厚の溶接はとても高度な技術が要求されます。